

平成24年度取組み実績及び平成25年度の取組み予定調査表

＜四日市市都市総合交通戦略に基づく取組み実績＞

四日市市都市総合交通戦略協議会

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1 ◇地方鉄道、支線路線の維持 ①鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化
事業名	三岐鉄道三岐線鉄道軌道安全輸送設備等整備事業のための推進協議会の設置
事業内容	<p>三岐鉄道三岐線の安全性の強化、列車運行サービスの向上のため、四日市市都市総合交通戦略の戦略スケジュールに示す平成25年度からの事業化に向けて国の補助制度（国・県・市町の協調補助）に基づく関係者で構成する協議会を設置して事業調整に努めた。</p> <p>○協議会名称： 三岐鉄道三岐線鉄道軌道安全輸送設備等整備推進協議会</p> <p>○協議会の構成メンバー： 会員：いなべ市、東員町、三岐鉄道(株)、四日市市 （※会長は四日市市といなべ市による輪番制とし、平成24年度～平成25年度は四日市市が会長） 参与：国土交通省中部運輸局鉄道部計画課、三重県地域連携部交通政策課</p> <p>○協議会の開催状況： 計4回実施</p> <p>○平成25年度の事業内容（予定） 大矢知駅における施設更新や梅戸井駅（いなべ市）におけるレールの重軌条化など 事業費（予定）：180,000千円（うち、四日市市補助額15,000千円）</p>
平成25年度の取組み予定	<p>平成25年5月7日（火）において、平成25年度の第1回協議会を実施して、平成25年度の事業内容について関係者（会員）で内容確認及び事業承認を実施した。</p> <p>また、平成26年度の事業継続に向けて関係者で協議会を開催して事業調整に取り組む予定。</p>

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1 ◇地方鉄道、支線路線の維持 ②路線維持のための取り組み
事業名	近鉄内部・八王子線の路線維持に向けた取り組み
事業内容	<p>近鉄内部・八王子線の今後の方針について近畿日本鉄道(株)と市で協議・調整を実施した。</p> <p>【近鉄内部・八王子線の現在の状況】 これまでに四日市市は、赤字経営が続いている近鉄内部・八王子線について、鉄道として存続させることを第一としており、四日市市総合計画（第1次推進計画）に位置付けを行った老朽化した車両の更新補助や西日野駅・内部駅の駅前広場整備による利用増進策を行うなどの支援策を決めている。</p> <p>しかし、近鉄からは上記の支援策を受けるだけでなく、一定の運営費補助が無ければ内部・八王子線の鉄道という形態での事業継続が困難であると言われている。</p> <p>また、将来に渡って安定した輸送形態を続けていくためにはBRT（バス高速輸送システム）への転換が最善の方策として提案がなされている。</p> <p><u>近鉄の提案内容</u> ○BRT転換に必要な初期投資額約25億円～30億円（道路整備費やバス車両購入費など）と土地取得費を行政で負担してもらえれば、その後のバス運行は責任を持って行う。 ○鉄道で残す場合には、老朽化した車両の更新が必要であり、そのスケジュールを踏まえると平成25年夏頃を目途に方針を固める必要がある。 ○鉄道で残すとすれば線路敷や鉄道施設などを行政が所有する公有民営方式にして、さらに赤字補填が必要である。</p> <p><u>市の考え</u> 市としては、沿線住民の方々や沿線の高校関係者等による近鉄大阪本社への要望活動や署名活動（署名総数：約17万人）、市議会の総合交通政策調査特別委員会などの意向もふまえ、鉄道での存続を第一に考えている。</p>
平成25年度の取組み予定	現在も近鉄と市で協議を続けており、本年8月末を目標に双方協議し、方向性を決めていく必要がある。

# 内部・八王子線の概要

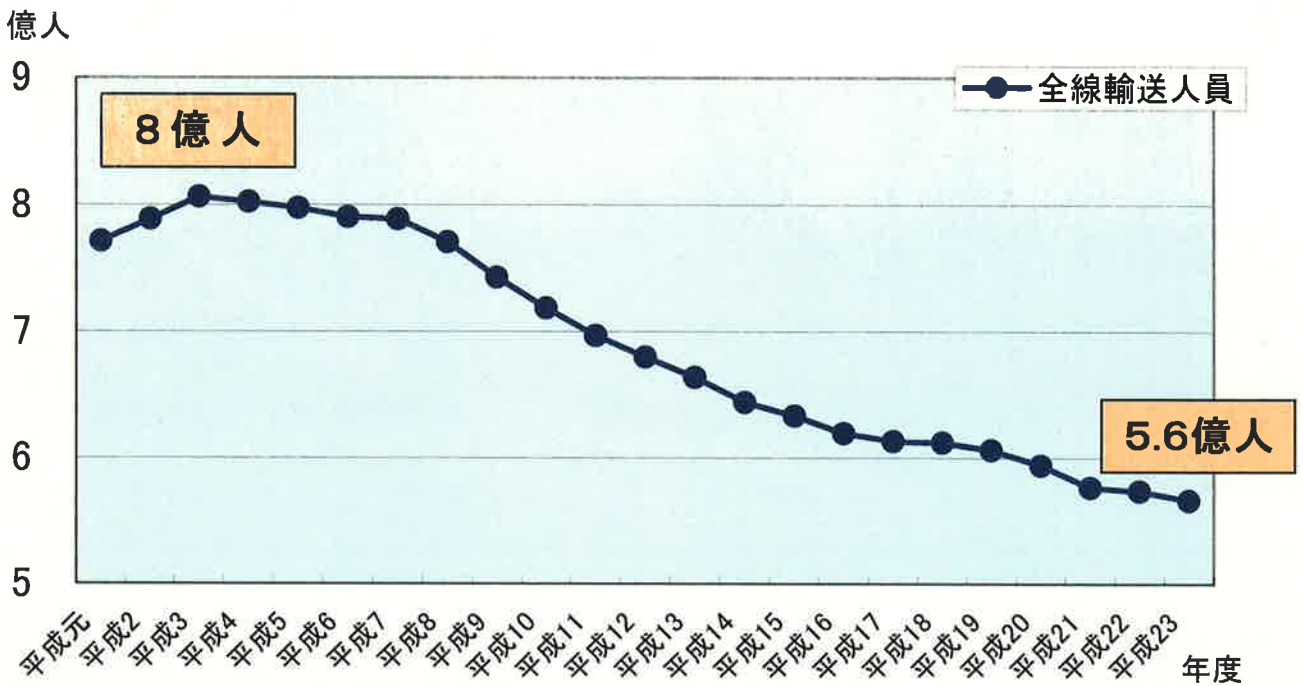
1. 区間 内部線 近鉄四日市駅 ～ 内部駅間  
八王子線 日永駅 ～ 西日野駅間
2. 営業キロ 7.0 km (単線) (内部線 5.7 km、八王子線 1.3 km)
3. 駅数 9 駅 無人駅：7 駅 (赤堀、日永、南日永、泊、追分、小古曾、西日野)  
有人駅：2 駅 (近鉄四日市、内部)
4. 軌間 0.762 m (特殊狭軌線 全国で3箇所 三岐鉄道北勢線と黒部峡谷鉄道)
5. 車両数 14 両 昭和24年製車両：3 両、昭和29年製車両：3 両  
昭和57年製車両：4 両、昭和58年製車両：4 両  
(3 両編成×4 本、2 両編成×1 本)
6. 運転速度 最高速度 45 km/h  
平均速度 内部線 24.8 km/h、八王子線 28.2 km/h
7. 運転方式 ワンマン運転 (平成元年6月から実施)
8. 運転本数 近鉄四日市 ～ 日永間 150 本  
(上下計) 日永 ～ 内部間 76 本  
日永 ～ 西日野間 74 本  
(内部線、八王子線とも基本は1時間に2本の運行、朝ラッシュ時は増発)
9. 主な区間の運賃 近鉄四日市 ⇄ 南日永 170 円  
近鉄四日市 ⇄ 西日野、内部 220 円
10. 輸送人員 約363万人/年 (平成23年度)  
定期外：80万人/年 (22%)  
通勤定期：110万人/年 (30%)  
通学定期：172万人/年 (48%)

## 11. 内部・八王子線の収支状況

(単位：百万円)

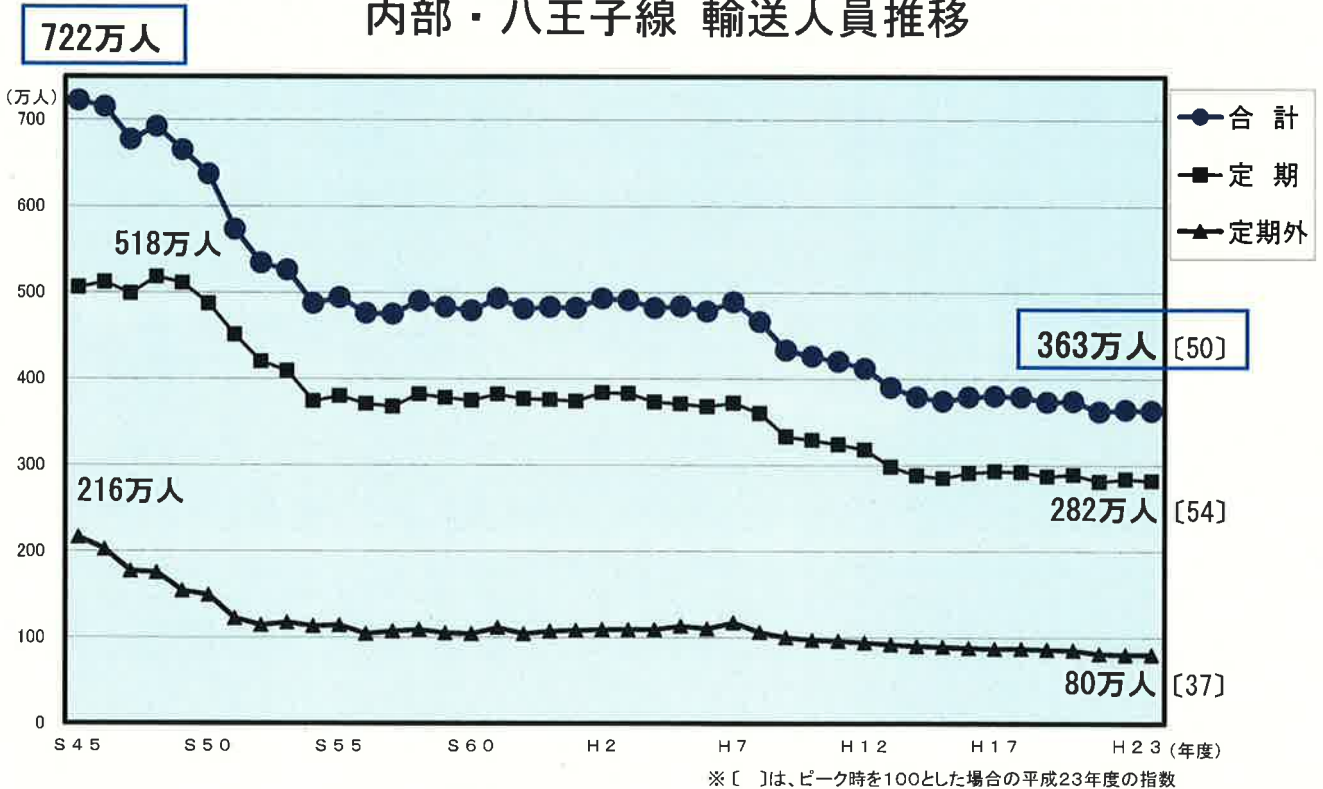
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
収入	265	256	250	247
費用	552	538	521	528
経常損益	△286	△281	△271	△281

## 近畿日本鉄道全線における輸送人員の推移



・近鉄全線における輸送人員は平成元年と比較して約3割減少している。

## 内部・八王子線 輸送人員推移

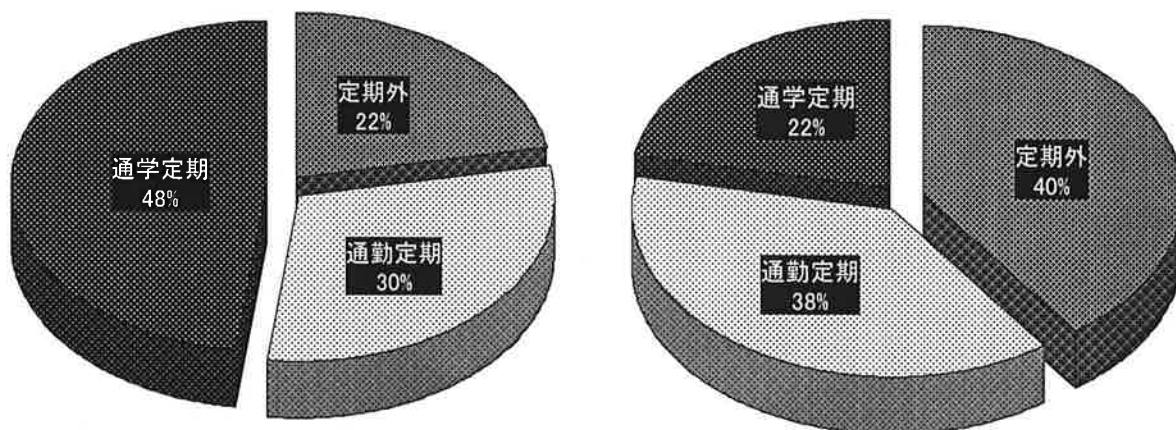


・内部・八王子線の輸送人員は昭和45年当時の約半分まで落ち込んでいる。

## 内部・八王子線及び近鉄全線における券種別輸送人員割合

内部・八王子線の券種別輸送人員割合

近鉄全線の券種別輸送人員割合



(平成 23 年度)

- 内部・八王子線の利用者の約半数は通学定期利用となっており、収益が上がりにくい現状がある。



### 内部・八王子線沿線の学校における利用状況について

平成22年度調査結果

学校名	全校 生徒数	内部・八王子線	
		利用者数	利用率
四日市南高校	963人	458人	48%
四日市四郷高校	778人	88人	11%
四日市工業高校*1	1,098人	61人	6%
海星中学・高校	790人	276人	35%
合計	3,629人	883人	24%

\*1 四日市工業高校は、全日制・定時制を含む

平成24年度調査結果



学校名	全校 生徒数	内部・八王子線	
		利用者数	利用率
四日市南高校	959人	532人	56%
四日市四郷高校	771人	99人	13%
四日市工業高校*2	959人	158人	16%
海星中学・高校	699人	313人	45%
合計	3,388人	1,102人	33%

\*2 四日市工業高校は、全日制的みのデータ

上記のほか、北勢地区高校13校で合計330名の生徒が内部・八王子線を利用して通学しています。



## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2 ◇鉄道駅のバリアフリー化 戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-2-2 ◇JR四日市駅周辺の交通拠点整備
事業名	JR四日市駅のバリアフリー化に向けた協議会の設置
事業内容	<p>JR四日市駅のバリアフリー化（エレベーターの設置等による段差解消）に向けて国の補助制度（国・県・市町の協調補助）に基づく関係者で構成する協議会を設置して事業調整に努めた。</p> <p>○協議会名称： 関西本線四日市駅バリアフリー化設備等整備協議会</p> <p>○協議会の構成メンバー： 国土交通省中部運輸局、三重県健康福祉部、東海旅客鉄道(株)、四日市市</p> <p>○協議会の開催状況 計6回実施（うち、四日市市関係分 計2回）</p> <p>○平成24年度からの事業内容 JR四日市駅のバリアフリー化（エレベーターの設置や多機能トイレの設置など）のための詳細設計等を予定。 事業費：19,000千円（うち、四日市市補助額3,166千円）</p> <p>【ホーム内階段の現状】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
平成25年度の取組み予定	平成26年度の工事着手に向けて引き続き関係者で協議会を開催して事業調整に取り組む予定。




## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1 ◇幹線道路の整備
事業名	国道1号北勢バイパスの整備推進 新名神高速道路の整備推進
事業内容	<p>市内における慢性的な交通渋滞の緩和を図るとともに、道路交通の安全を確保するため、国道1号北勢バイパス、新名神高速道路の整備推進のための取り組みを行った。</p> <p>①国道1号北勢バイパス(事業主体:国土交通省)</p> <p>平成24年度は、垂坂町から三滝川までの区間で工事及び用地取得が進められるとともに、三滝川から采女町の国道1号までの区間においては地元関係者との設計協議が進められた。市として、三重県や関係市町とともに国土交通省などに早期完成の要望活動を実施するとともに事業調整を進めた。</p> <p>②新名神高速道路(事業主体:中日本高速道路株式会社)</p> <p>四日市JCTから亀山西JCTまでの区間において、工事及び用地取得等が順次進められた。 市として、三重県や関係市町とともに中日本高速道路株式会社や国土交通省などに早期完成の要望活動を実施するとともに、事業調整を進めた。</p>
平成25年度の取組み予定	引き続き、順調に事業進捗が図られるよう事業調整を行うとともに、早期完成に向けての要望活動を行う予定。

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2—1—2 ◇鉄道交差箇所の対策 ②踏切における歩道と車道の分離などの対策を進める
事業名	JR関西本線浜田踏切の歩道設置に向けた取り組み (概略設計業務の実施)
事業内容	<p>JR関西本線浜田踏切における歩行者等の安全対策に向けた取り組みとして、踏切内への歩道設置を目的とした踏切拡幅事業に着手した。 (踏切内交通量:自動車7,711台/日、自転車812台/日、歩行者854人/日、歩行者・自転車共に道路の設計要領で示される交通量の多い道路に該当)</p> <p>○平成23年度の取り組み内容: 踏切内及びその周辺において測量・調査を実施し鉄道事業者など関係者と協議調整を進めた。</p> <p>○平成24年度の取り組み内容: 平成23年度に実施した調査結果において、当該踏切の拡幅には鉄道の重要施設である分岐器継目の移設が必要となり、移設には多額の費用が伴うことが判明したため、踏切拡幅に代えて踏切内における歩車道分離ブロックの設置に向け概略検討の実施、鉄道事業者との協議・調整を進めた。</p> 
平成25年度の取組み予定	平成25年度においては踏切内における歩車道分離ブロックの設置や踏切前後の歩道拡幅などの詳細設計業務の実施を予定。

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-1-1 ◇レンタサイクルシステムの導入
事業名	こにゅうどうレンタサイクルの実施
事業内容	<p>自転車の活用を推進し、公共交通と連携した自転車を活用したまちづくりを目指すため、中心市街地において都心型レンタサイクルを実施した。</p> <p>貸し出し所：近鉄四日市駅とJR四日市駅の2箇所で開催      実施期間：1年間（毎日：年末年始のみ休み）      利用実績 平成22年度：24.3台（9月～3月）      （日当り）平成23年度：32.8台（日曜・祝日・年末年始休み）      平成24年度：38.2台（年末年始休み）      平成23年度より年間を通じ実施している、また、平成24年度から日曜・祝日も実施し、利便性の向上を図った結果、日当り利用数も増加し、市民の足として定着しつつある。</p> 
平成25年度の取組み予定	前年度に引き続き、日曜・祝日も含め、毎日実施する。

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-2-1 ◇近鉄四日市駅における案内情報提供(サイン計画)の改善 戦略3-2-2 ◇JR四日市駅周辺の交通拠点整備(情報案内板の整備)
事業名	近鉄四日市駅及びJR四日市駅サイン計画
事業内容	<p>市民や来訪者に対し、周辺施設や観光施設の利用、各種交通の乗り継ぎをわかりやすく案内するため、交通事業者や利用者など関係者を委員とした近鉄四日市駅サイン計画分科会について、平成23年度に引き続き会議を開催し、案内板の配置箇所やデザイン等基本的な考え方を取りまとめた。</p> <p>ただし、吊り下げ型案内板については、費用負担について継続協議となった。</p> <p>近鉄四日市駅サイン計画分科会開催（1回） 第3回：平成24年5月24日開催</p> <p>近鉄四日市駅南駅前広場に総合案内板を1基設置 近鉄四日市駅周辺に矢羽型案内板を4基設置 JR四日市駅前広場に総合案内板を1基設置</p> <div data-bbox="336 1256 927 1693" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="938 1200 1399 1693" data-label="Image"> </div>
平成25年度の取組み予定	近鉄四日市駅ふれあいモールに総合案内板を1基設置予定 近鉄四日市駅周辺に矢羽型案内板を4基設置予定



## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1 ◇モビリティマネジメントの推進 ①シンポジウムなど交通イベントの実施
事業名	四日市市環境シンポジウムにおける公共交通の利用促進のための啓発活動の実施
事業内容	<p>平成24年8月26日(日)に四日市市勤労者・市民交流センターで開催された四日市市環境シンポジウムにおいて、公共交通の利用促進に向けた取り組みとして、四日市市都市総合交通戦略協議会のブース出展を行い、当協議会の取り組み紹介などPR活動を実施した。</p> <p>【当日の状況】</p> 
平成25年度の取組み予定	平成25年度においても同様に環境シンポジウムにブース出展を行い継続した取り組みを進める予定。

平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

<p>所属</p>	<p>四日市市都市整備部都市計画課</p>
<p>戦略該当項目</p>	<p>戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4—1—1 ◇モビリティマネジメントの推進</p>
<p>事業名</p>	<p>市広報誌における公共交通の利用促進のための啓発活動の実施</p>
<p>事業内容</p>	<p>市の広報誌である「広報よっかいち」において公共交通の利用促進のための記事として特集号を掲載</p> <p>【広報よっかいち平成24年11月上旬号】</p>  <p>電車やバスを使う人が減っています</p>    
<p>平成25年度の取組み予定</p>	<p>平成25年度においても引き続き公共交通の利用促進のための啓発活動を実施する予定。</p>

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4—1—1 ◇モビリティマネジメントの推進
事業名	四日市シティロードレース大会における内部・八王子線の利用促進の取組み
事業内容	<p>平成25年4月8日(日)に四日市市中央緑地公園にて開催された第16回四日市シティロードレース大会において以下の内容の内部・八王子線の利用促進の取組みを行った。</p> <p>○シティロードレースの参加者全員に内部・八王子線の利用を呼びかけるためのゼッケンを作成(参加者:約3,700名) ○日永駅において内部・八王子線の利用者全員にクリアファイルを配布(利用者:約500名)</p> <div data-bbox="523 1003 1177 1070" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">内部・八王子線のイラストを掲載したクリアファイル</div>  <p>当日の状況:【別紙参照】</p>
平成25年度の取組み予定	平成25年度においても同様に内部・八王子線の利用促進に取り組む予定。





4月7日四日市シティロードレース大会当日において日永駅でクリアファイルの配布と利用促進活動を実施（約500名配布）






4月7日四日市シティロードレース大会において参加者のゼッケンに「乗って残そう内部・八王子線」を表記（参加者約3,700人）

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市計画課
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1 ◇公共交通の利用や交通安全の教育 ①公共交通の乗り方授業の開催
事業名	小学生向け「バスの乗り方講習」
事業内容	<p>公共交通の利用促進を図るため、三重県バス協会との共催事業として、小学生を対象とした「バスの乗り方講習」を行った。</p> <p>【日時】 平成24年10月24日(水)</p> <p>【場所】 中部西小学校</p> <p>【対象】 小学4年生</p> <p>【内容】 ○バスの利用促進について(市職員による講話) ○「バスの乗り方教室」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの設備の説明</li> <li>・車いすでの乗車体験</li> <li>・乗り方や整理券のとり方、運賃の支払い方、乗車マナー学習</li> <li>・乗車後にバスで運動場を周回</li> </ul>
平成25年度の取組み予定	引き続き、公共交通の利用促進が図れるよう事業調整を行い、平成25年度は2校実施予定。





## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1 ◇鉄道の安全性の確保 ○大規模地震への対応 ②跨線橋の耐震化
事業名	橋梁耐震化整備事業
事業内容	<p>①馳出跨線橋橋梁整備工事 ・橋脚補強及び落橋防止の整備を完了した。</p>  <p>②小生跨線橋耐震設計業務委託 ・橋脚補強及び落橋防止の設計を行い、工事に着手した。</p>  <p>③塩浜跨線橋耐震設計業務委託 ・橋脚補強及び落橋防止の設計に着手した。</p> 
平成25年度の取組み予定	引き続き、塩浜跨線橋及び小生跨線橋の耐震化を進め、三郎橋跨線橋の橋脚補強の設計に着手する予定。

平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

<p>所属</p>	<p>四日市市都市整備部道路整備課</p>
<p>戦略該当項目</p>	<p>戦略2 円滑な交通を支える道づくり          戦略2-1-1 ◇幹線道路の整備          【継続事業】</p>
<p>事業名</p>	<p>泊小古曾線整備事業</p>
<p>事業内容</p>	<p>幹線道路として整備するために、市道日永八郷線から県道三畑四日市線間において、まずは第1工区として市道日永八郷線から県道宮妻峡線間の道路設計及び用地調査に着手した。</p> <p> <span style="color: blue;">■ ■ ■ ■ ■</span> 第1工区 市道日永八郷線～県道宮妻峡線  <span style="color: yellow;">■ ■ ■ ■ ■</span> 第2工区 県道宮妻峡線～県道三畑四日市線         </p> <div style="text-align: center;">  <p>泊小古曾線予定区間航空写真</p> </div>
<p>平成25年度の取組み予定</p>	<p>引き続き、第1工区において用地を確定させて、必要となる土地の買収に着手する予定。</p>

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-2 ◇鉄道交差箇所の対策 ②踏切の拡幅や遮断時間の短縮等を検討し、踏切における歩道と車道の分離などの対策を進める
事業名	阿倉川8号踏切歩道設置事業
事業内容	<p>近鉄名古屋線阿倉川8号踏切内における歩道設置に向け、近畿日本鉄道㈱と協議中。</p> <p style="text-align: right;">霞ヶ浦駅航空写真</p>   <p style="text-align: center;">イメージ（両側に歩道を設置）</p>
平成25年度の取組み予定	平成24年度も引き続き、設置に向けて協議を行い、平成26年度の工事を旨す。


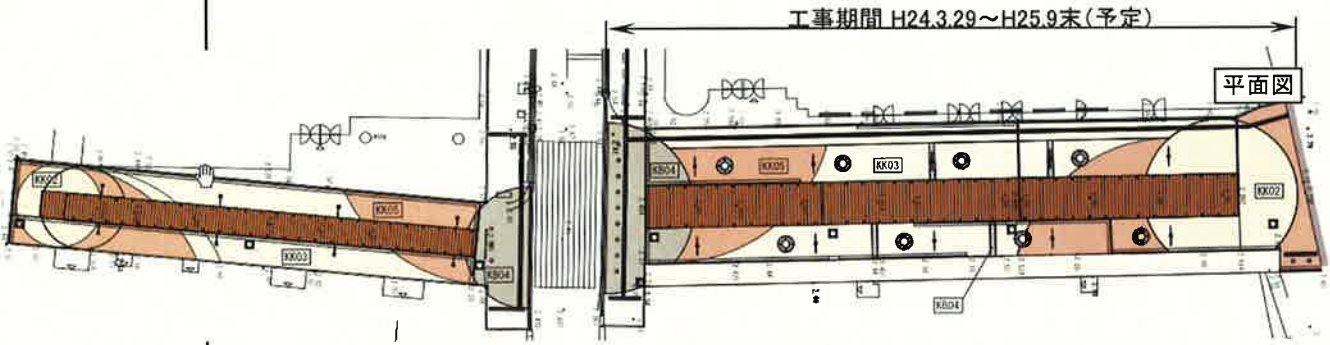
## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1 ◇歩行空間の整備 【継続事業】
事業名	自転車・歩行者空間整備事業
事業内容	<p>【継続事業】</p> <p>①金場新正線の整備 国道164号から北に向かう東側歩道110mと西側歩道75mの整備を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>②霞ヶ浦羽津山線の整備 霞ヶ浦駅から国道1号間において、歩道設置に必要となる用地の取得を行なった。</p>  <p>③東海道の整備 日永地区では路肩のカラー舗装を、羽津地区では蓋付側溝への整備を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
平成25年度の取組み予定	平成25年度も事業の進捗を図る予定。

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1 ◇自転車走行ルート of 整備 【継続事業】
事業名	自転車道整備事業
事業内容	<p>【継続事業】 ○市道堀木日永線（四日市中央線～図書館）において、車道に自転車通行指導帯を設置した。 実施延長L=340m</p>    <p>○自転車ネットワーク計画 市内の自転車走行空間の基本的なネットワーク計画を策定した。</p>
平成25年度の取組み予定	<p>整備箇所 ・三岐鉄道駅から伊坂ダム間及び西日野35号線（学校周辺）を整備する予定。</p>

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-1-2 ◇中心市街地におけるシンボル空間の整備 近鉄四日市駅周辺（ふれあいモール～駅東）におけるシンボル空間の整備
事業名	ふれあいモール及び西町線整備事業
事業内容	<p>ふれあいモール（近鉄高架から東）及び西町線（スターアイランド西側）をリニューアルを図るため実施設計を行い、年度末にふれあいモールの施工業者を決定した。</p>  
平成25年度の取組み予定	平成25年度については、引き続きふれあいモールの整備を行い、残りの区間を着手し年度末の完成を目指す。



## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-2-1 ◇近鉄四日市駅における案内情報提供（サイン計画）の改善 周辺施設や観光施設の利用、各種交通の乗り継ぎをわかりやすく案内するための整備（サイン計画）を進める
事業名	近鉄四日市駅周辺公共案内板整備事業
事業内容	<p>市民や来訪者に対し、周辺施設や観光施設の利用、各種交通の乗り継ぎをわかりやすく案内するための整備を行った。</p>  <p>南バス乗り場前</p>  <p>駅南口前</p>  <p>駅西（ふれあいモール）</p>
平成25年度の取組み予定	平成25年度も事業の進捗を図る予定。

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-2-2 ◇JR 四日市駅周辺の交通拠点整備 JR 四日市駅駅前広場における情報案内板（周辺施設や観光施設の案内）の整備
事業名	JR四日市駅周辺公共案内板整備工事
事業内容	<p>JR 四日市駅駅前広場における情報案内板（周辺施設や観光施設の案内）の整備を完了した。</p> 
平成25年度の取組み予定	平成25年度も事業の進捗を図る予定。

## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市都市整備部道路管理課						
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1 ◇公共交通の利用や交通安全の教育 ②自転車安全講習会の開催						
事業名	自転車安全講習会の開催						
事業内容	<p>交通安全教育指導員（通称 とみまつ隊）による「子どもと高齢者」を重点に、市内の保育園、幼稚園、小・中学校、老人会に赴き、年齢に応じた、参加・体験・実践型の指導を実施した。</p> <p>1. 内容 小・中学生徒、高齢者を重点に、自転車利用者の交通安全意識の高揚を図り、交通ルールの遵守、交通マナーの向上を促進させることにより、自転車乗用中の交通事故防止と自転車利用者による危険・迷惑行為を防止するために、必要な知識と技能を修得させ、道路及び交通状況に応じた安全利用方法についての交通安全教育を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車安全利用五則</li> <li>・ 自転車の点検要領</li> <li>・ 自転車の正しい乗り方</li> <li>・ ヘルメットの正しい着用方法</li> <li>・ DVD放映</li> <li>・ 自転車シュミレーター</li> </ul> <p>2. 実績</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>年間全体の実績</td> <td>208回</td> <td>18,367人</td> </tr> <tr> <td>自転車の安全教育</td> <td>95回</td> <td>10,160人</td> </tr> </table> <p>【別紙写真参照】</p>	年間全体の実績	208回	18,367人	自転車の安全教育	95回	10,160人
年間全体の実績	208回	18,367人					
自転車の安全教育	95回	10,160人					
平成25年度の取組み予定	内容的には、昨年と同様であるが、子どもと高齢者の自転車乗用中の事故が発生していることから、子どもと高齢者の自転車利用者に重点を置いた交通安全教育の充実を図る。						

## 自転車安全講習会の状況

### 小・中学生を対象とした講習状況



### 幼稚園児を対象とした交通教室



### 高齢者を対象とした講習状況



## 平成24年度の取組み実績及び平成25年度の取組み予定 調査表

所属	四日市市環境部環境保全課
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1 ◇モビリティマネジメントの推進 ③エコ通勤の推進（企業との連携）
事業名	エコ通勤の取り組み
事業内容	霞ヶ浦地区環境行動推進協議会（KIEP'S）では、毎月第3水曜日にエコ通勤（徒歩、自転車、公共交通機関等による環境にやさしい通勤）を実施している。 本市においても、市内のCO2排出量を削減し、地球温暖化を防止するため、KIEP'Sの実施にあわせ、公共交通機関を利用したエコ通勤を実施した。
平成25年度の取組み予定	引き続き、KIEP'Sと協働してエコ通勤を実施する。